

児童文学作家

森越智子さん鹿追講演会

今日、「あたし」が 平和の種をまく



2026年度北海道指定図書

一冊の被爆者手帳がきっかけで書かれた森越智子さんの新著「Garden 8月9日の父をさがして」（童心社）に込められた想いを聴き、大人も子どもも、戦争と平和、そして、子どもの権利について考えてみませんか。

～小さな一歩が、平和な未来へ～

2026年 **8月9日**（日）10:00～12:00

場所

鹿追町民ホール
2F「ミ-ティング室」
（鹿追町東町3丁目2）

参加費

無料（定員50名）

内容

<オープニングアクト>
シンガーソングライター宇井ひろしさんの演奏
<第1部>
森越智子さん講演 ～著作に込めた想い～
<第2部>
森越智子さんと写真絵本作家小寺卓矢さん対談
～戦争・平和・子どもの権利について～



～森越智子さん～

1958年北海道生まれ。

北海道ノーモア・ヒバクシャ会館の建設運動への参加をきっかけに平和と人権問題に関心を持つ。四人の子どもの母となつてからは、子どもの権利と平和に関する市民活動の傍ら作品の執筆を続ける。

著書に「いつかかっこのように」（新風舎）
「生きる 劉連仁の物語」（童心社）がある。

申込みはQRコード又は
ショートメール・電話もOK
当日参加も歓迎！

<主催> 森越智子さん鹿追講演会実行委員会

<後援> 鹿追町教育委員会・十勝毎日新聞社
北海道新聞帯広支社・毎日新聞北海道支社

<問合せ> 森越智子さん鹿追講演会実行委員会 ☎09062605348（代表 鈴木）

